

台本の打ち込み方

台本を編集しやすいようにするには、皆が共通の台本の打ち込み方をする必要があります。編集する人になるべく負担をかけないように、以下のことに注意して打ちましょう。

1. スペースを入れない。

これは、よくする人がいるんですが、

兵士□□「何だ…!?こ、これは!」

というように、名前の後ろにスペースを入れる人が居るんですが、止めて下さい。編集にも困るし、取り除くのに3時間かかります。

代わりに Tab を入れてください。1個で良いです。2個も3個もいりません。

兵士 → 「何だ…!?こ、これは!」

Tab を入れると↑の様になります。

この作業1つで作業がかなり楽になります。

2. 下手に触らない。

あんまり書式などの設定を変えないで下さい。編集するときびっくりします。

3. なるべく早く打つ。

台本編集は意外に時間が掛かります。

皆で分担して、打つ量を減らし、早く編集担当の方に渡してあげてください。

こんな感じです。

一番重要なのは、Tab ですが、どれも必要です。

協力して下さい。

台本編集の方法

まずは下準備。

皆で分担して打ち込んだデータを全て取り込んでください。

そして、順番になるようにコピー&ペースト（コピペ）してください。

はい。ここからが本番。

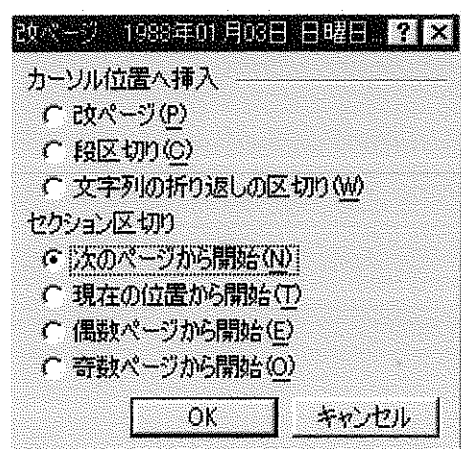
とりあえず、最初にタイトルと登場人物のページを本文とは別のものとして編集したいので『セクション区切り』をします。

『セクション区切り』の方法

では、1 ページとして区切りたい文の後ろにカーソルを合わせて下さい。

そして、メニューバーの『挿入』をクリックし、その中の『改ページ』をクリックして下さい。

すると、↓が出てくるので、図のようにセクション区切りの次のページから開始にチェックを入れてOK をクリックして下さい。



この作業をタイトルのページの後ろとキャストのページの後ろで行うと、次のページの図のようになります。

シャッフルロマンス

三重高校演劇部

.....セクション区切り(次のページから新しいセクション).....

キャスト

ハート姫・・・

スペイド・・・

兵士・・・

.....セクション区切り(次のページから新しいセクション).....

スペイド、兵士を切り倒しながらハート姫の前に降り立つ。

兵士、慌てふためきながら去る。

ハート姫 → 「一度ならず二度までも、私をお助けになるあなたは一体誰なのです。ああ、黒衣を纏った名も無き騎士殿。私の願いを叶えていただけるのならどうかその素顔を私に。」

スペイド → 「姫のお望みとあらば、この醜き傷を負いしこの顔を月明かりの下にさらしましょう。」

スペイド、仮面を取る。

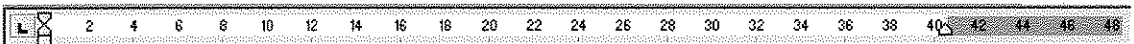
この作業によって、タイトルと登場人物のページは本文とは別のものになりました。

これで、タイトルとキャストページを好きにイジる事が出来ます。

はい。次からは本文の編集に取りかかりましょう。

台詞の前に Tab を入れましたね。ここから活躍します。

ツールバーの下にルーラーと言うのがあります。↓これです。



今から、ルーラーの左のほうにある三角が二つ重なって砂時計みたいなもの下のほうの三角を動かして作業をします。

この三角を動かす時は必ずポインタを『三角』の所に合わせて動かして下さい。そのすぐ下にある四角を動かすとちょっとびっくりします。気を付けましょう。

はい。では、セクション区切りの作業に使った図を見てください。シャッフルロマンスの台本のほうです。

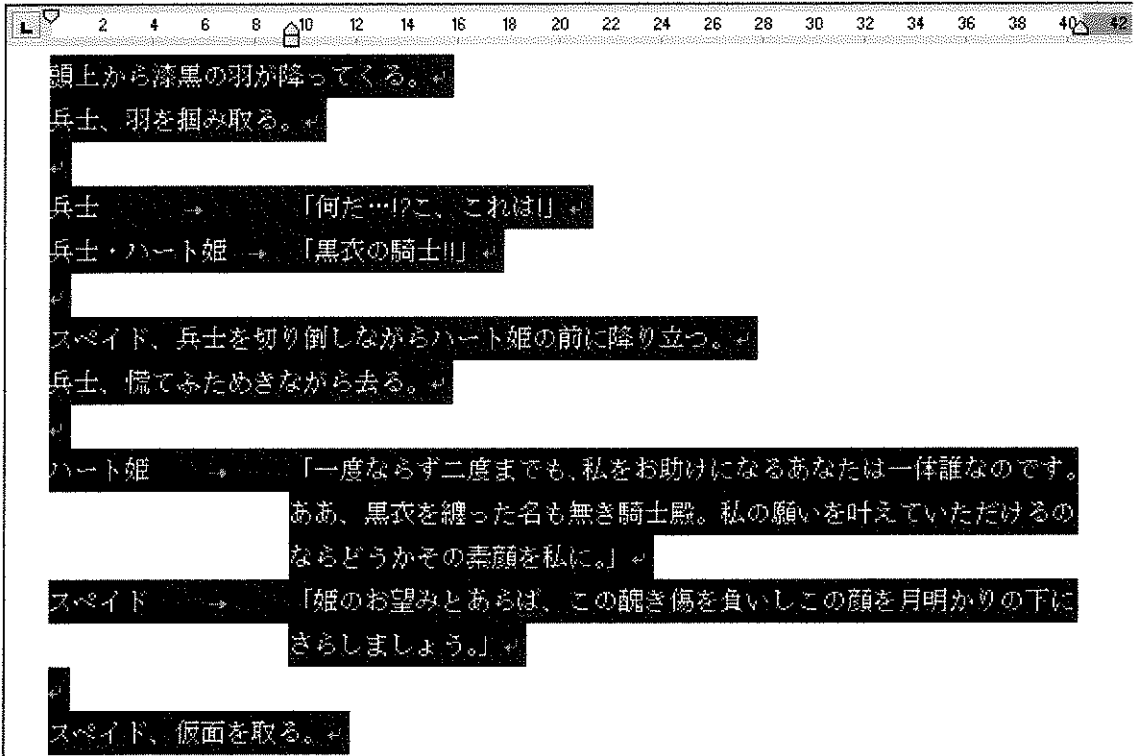
台詞が読みにくくないですか？

というわけで、台詞を読みやすくする為に、頭を揃える作業をします。

これにさっき説明したルーラーを使うわけです。

頭の揃え方

まず、本文を全部選択して下さい。全部です。幕が上がるところから下りるところまで全部。そして、下の三角の方を動かします。



すると、↑のように出来るはずですが。

上の画像のルーラーを見て下さい。下の三角が動いてますね。

そして、それに合わせて台詞の頭が動いています。

『兵士・ハート姫→「黒衣の騎士!!」』

と言う文がありますが、これは他の文に比べて台詞を言う人の名前が長いです。

実際台本を編集していると、やたら名前が長かったり、例の様に二人同時に台詞を言う為に二人の名前が書いてあったりします。

短い名前に合わせて頭を揃えるととんでもない事になります。

なので頭を揃えるときは一番長い名前を基準に台詞を揃えてください。

あと、ト書きが2行に渡って書かれてしまい、2行目が台詞と同じように動いてしまった場合は、その動いてしまったト書き全体を選択してルーラーを元に戻せば良いだけなのであせらないで下さい。

これで、台本編集の大方の作業は終わりました。

今からは、細々した作業に入ります。

『ページ設定』

メニューバーの『ファイル』をクリックし、その中の『ページ設定』をクリック。

今からの作業は基本的には『ページ設定』で行います。

用紙サイズ	B5	
用紙方向	縦	
文字方向	縦	
余白	上	85mm
	下	10mm
	右	20mm
	左	20mm

これが本文の用紙の基本です。

左右の余白はこれ位取らないと『印刷できない!』と先生が怒ってきます(笑) せめて 15mm 位で。

上の余白は 3 分の 1 を余白に。

というのが成井豊の本に書いてあったので…。

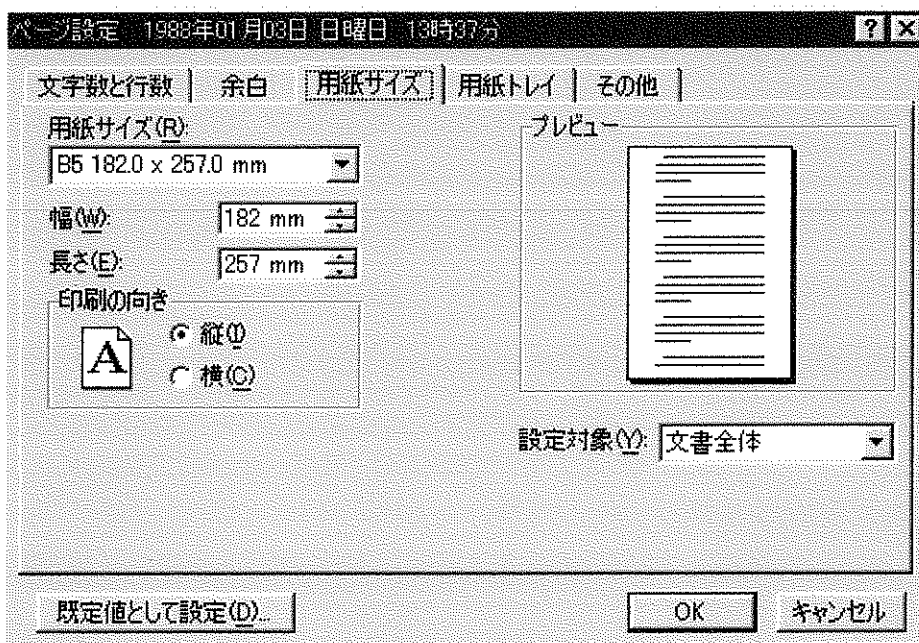
ダメを書くのに必要です。確かに書きやすい。

下は…テキトーに。ページ数が入る程度に。

では方法を。

まず『ページ設定』を開いてください。

用紙サイズから設定します。

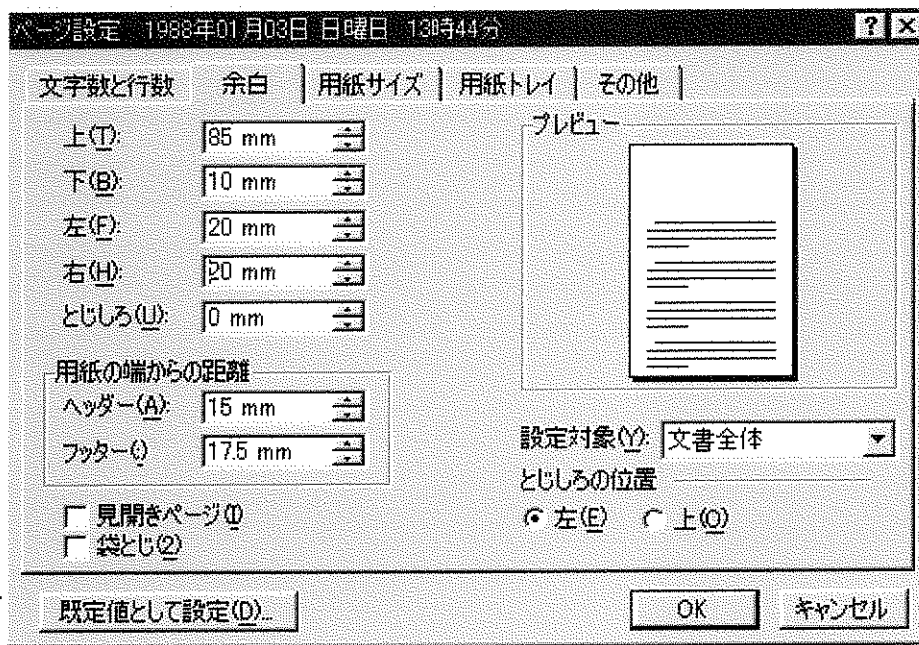


用紙サイズをクリックし、A4 になっているので図のように B5 に変えて下さい。

印刷の向きは縦に。ちゃんと確認して下さいよ。

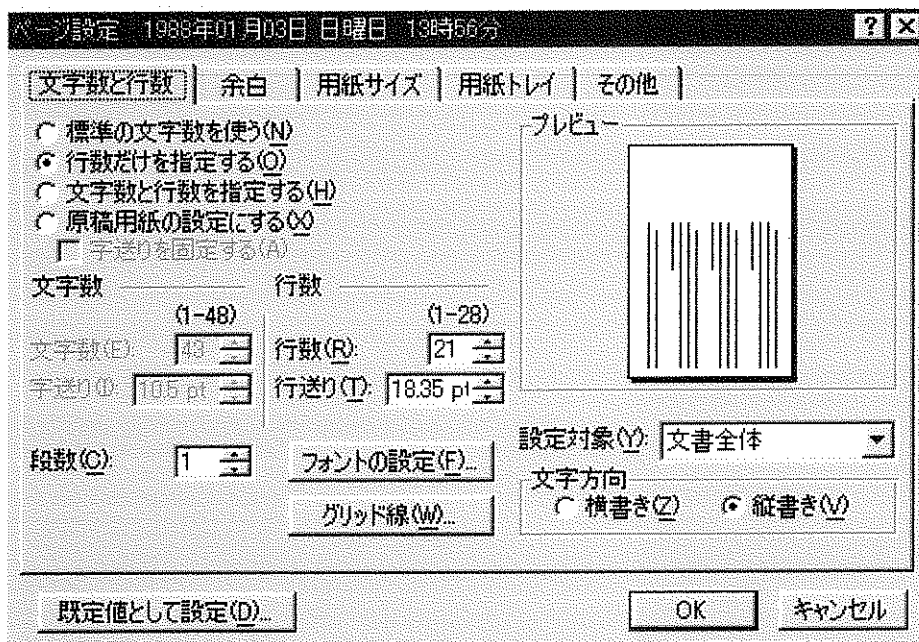
次は余白。

余白をクリックし、それぞれの数字を↓のように変えて下さい。



そして最後に文字方向。

文字数と行数をクリックし、文字方向を縦書きに。



そして OK をクリック。

これで随分台本らしくなったと思われます。

では、本文のフォント（書体）について。

本文を全部選択して『丸文字ゴシック』にしてください。
見やすくお勧めです。文字サイズは 10.5 かな。

タイトルページの編集

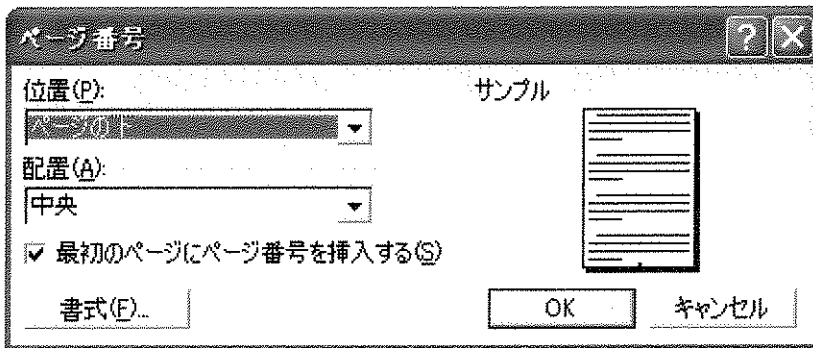
バランス良くフォントを変えて、バランス良く改行して、バランス良くサイズ変更して下さい。
以上。

キャストページの編集

ページ設定で縦書きにして、バランス良くサイズ変更。
以上!

ページ番号の入れ方

『挿入』をクリックし、『ページ番号』をクリック。



↑のような設定をして OK をクリック。

これで、終わりですかね。

いろいろと分かりにくく説明しましたが、編集作業はその人の経験とセンスです。

どうすれば見やすく、素敵な台本になるか。

愛があれば誰でも出来るさ!

この説明は microsoft word を使いましたが、他のソフトでも良く似た作業で出来ると思われます。
がんばれ。

シャッフルロマンス

三重高校演劇部

キヤスト

ハート姫・
・
・

スペイド・
・
・

兵士・
・
・

頭上から漆黒の羽が降ってくる。

兵士、羽を掴み取る。

兵士

「何だ……？」

兵士・ハート姫

「黒衣の騎士」

スパイド、兵士を切り倒しながらハート姫の前に降り立つ。

兵士、慌てふためきながら去る。

ハート姫

「一度ならず二度までも、私をお助けになるあなたは一体誰なのです。あ、黒衣を纏った名も無き騎士殿。私の願いを叶えていただけなのならどうかその素顔を私に。」

スパイド

「姫のお望みとあらば、この醜き傷を負いしこの顔を用明かりの光に映らしましよ。」

スパイド、仮面を取る。